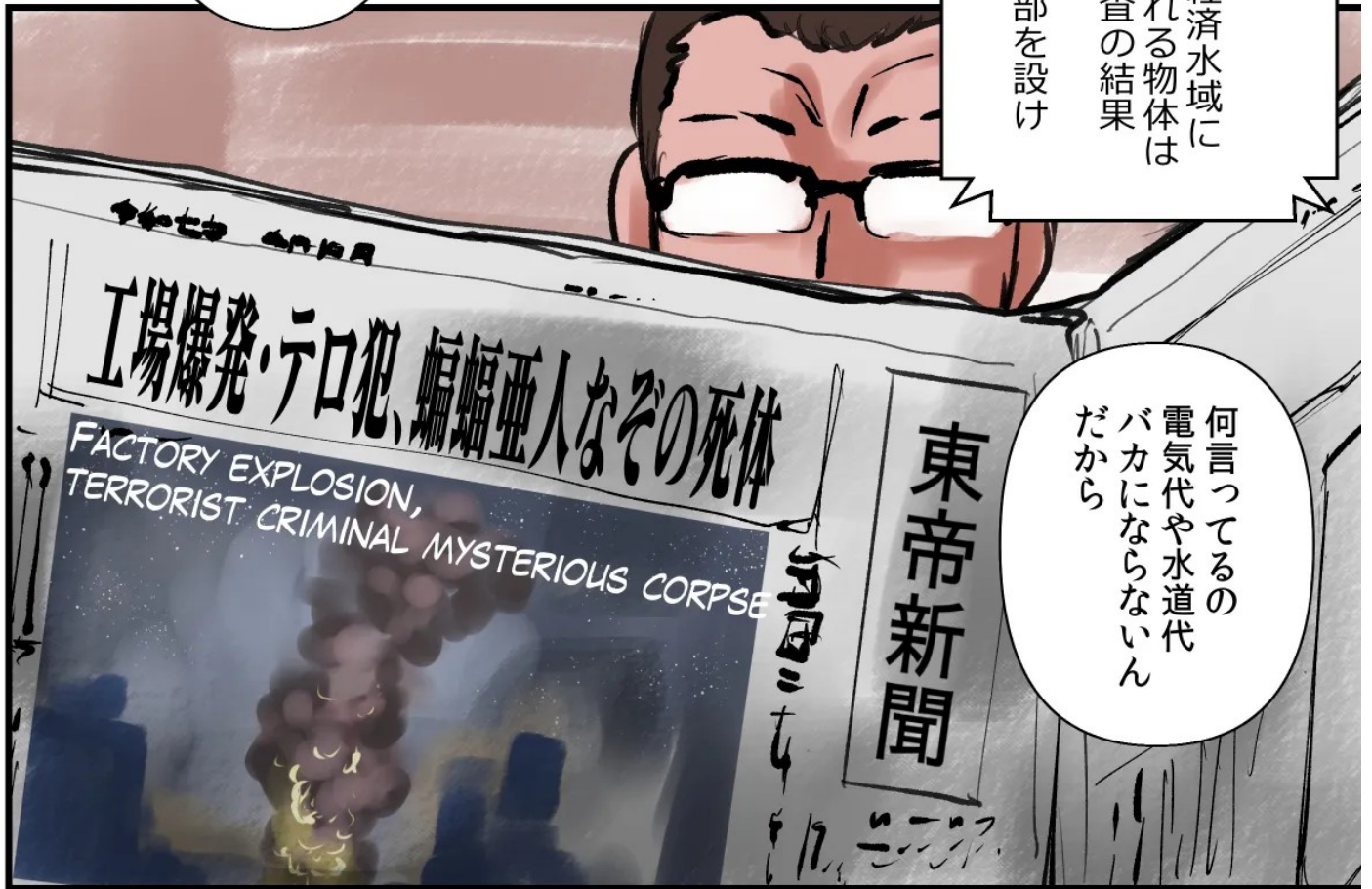
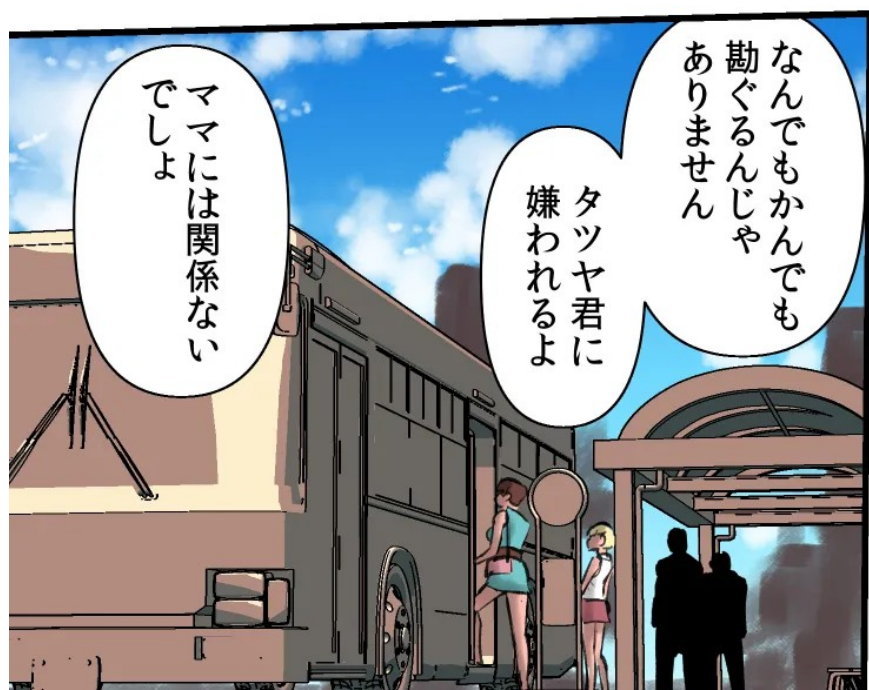






次のニュースです
一昨日、突如排他的経済水域に
出現した岩礁と思われる物体は
自衛隊及び海保の調査の結果
巨大怪生物と判明：
政府は早急に対策本部を設け







政府は
亜人に市民権を！
亜人に選挙権を！

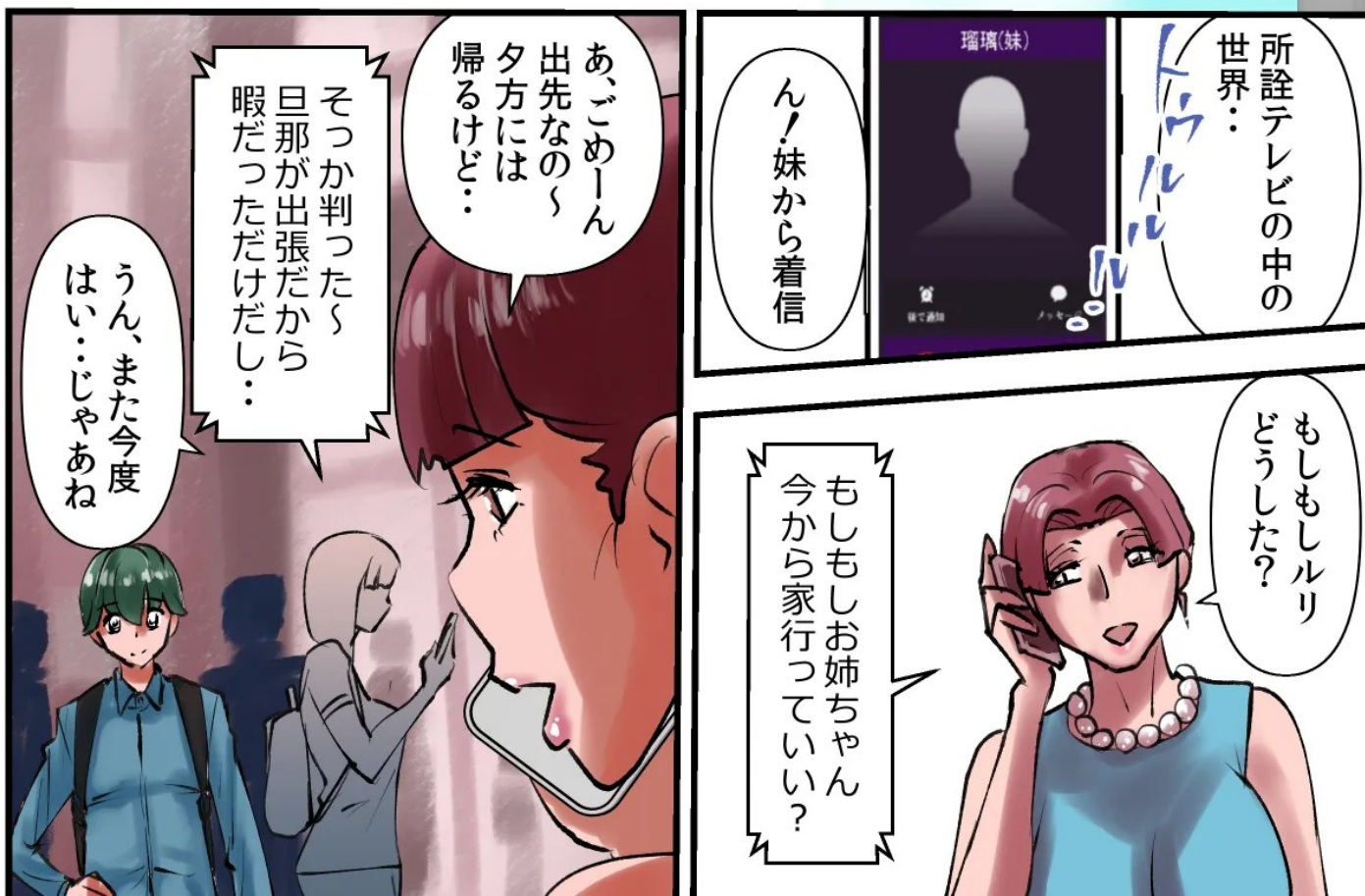
亜人に人権を



亜人に住み良い
世界を

まったく都会は
いつもせわしない

でも郊外在住の
私たちには余り
関係ない話ね



所詮テレビの中の
世界：

瑠璃(妹)

ん！妹から着信

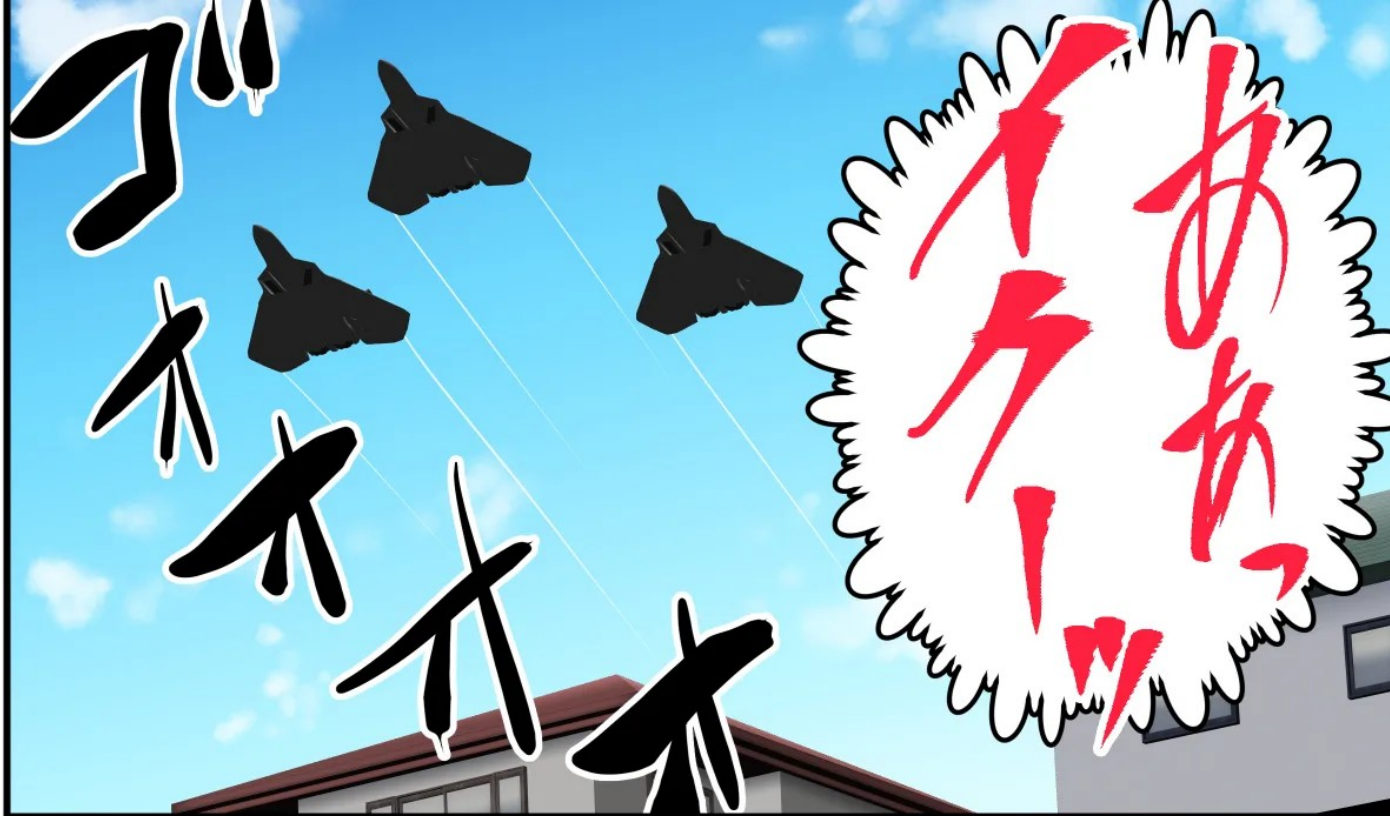
あ、ごめん
出先なの
夕方には
帰るけど：

そっか判った
旦那が出張だから
暇だっただけだし：

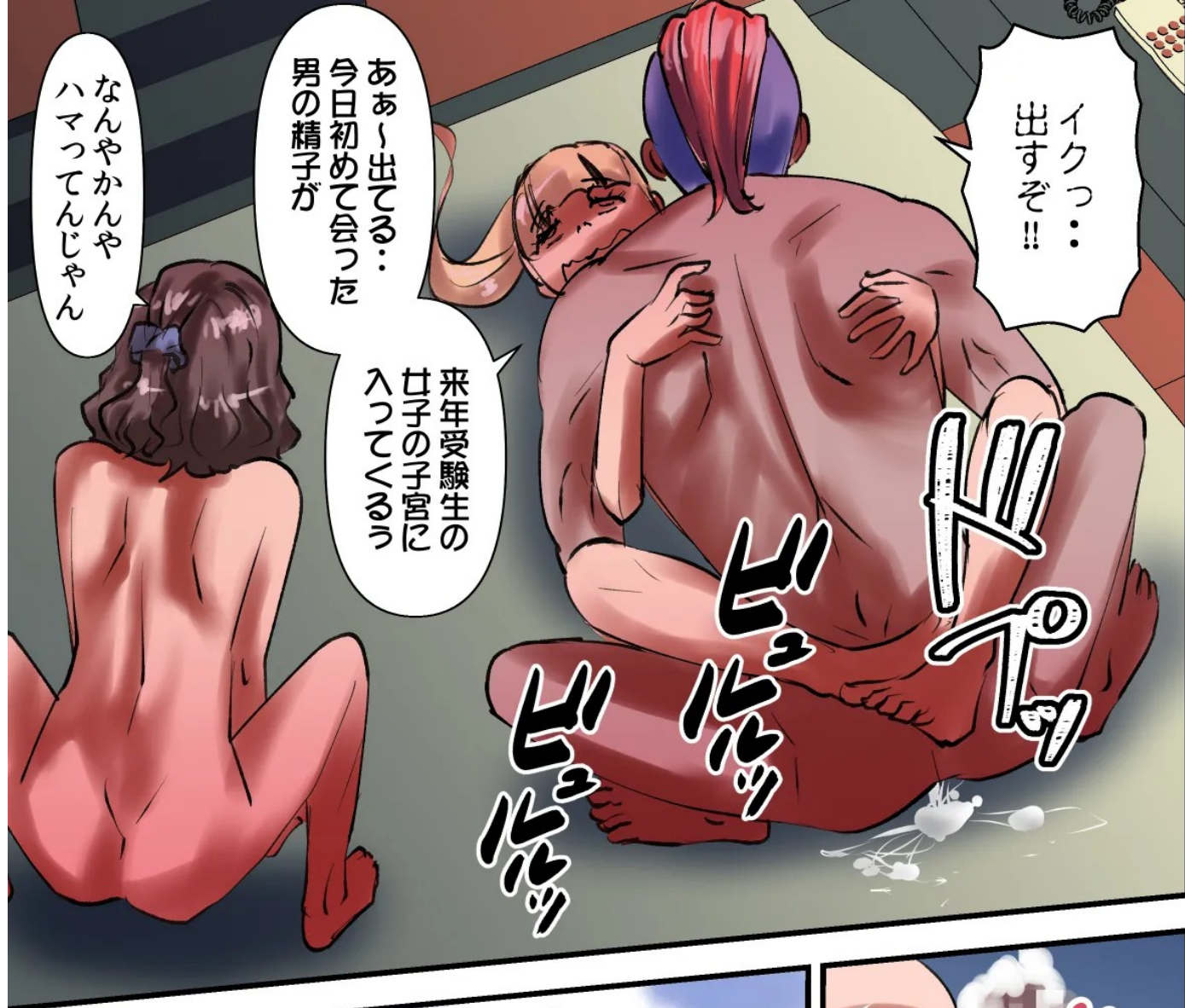
うん、また今度
はい：じゃあね

もしもしルリ
どうした？

もしもしお姉ちゃん
今から家行つていい？







イクっ：
出すぞ！！

ああ〜出てる…
今日初めて会った
男の精子が

来年受験生の
女子の子宮に
入ってくるう

なんやかんや
ハマってんじゃん

ビュッ
ビュッ
グッ



ハアハア

いいねキミ
今迄やりまくった
女の中でも上位
だぜ！

少し休憩
したらまた！



おっおいマジフェラ
スキモノ女子

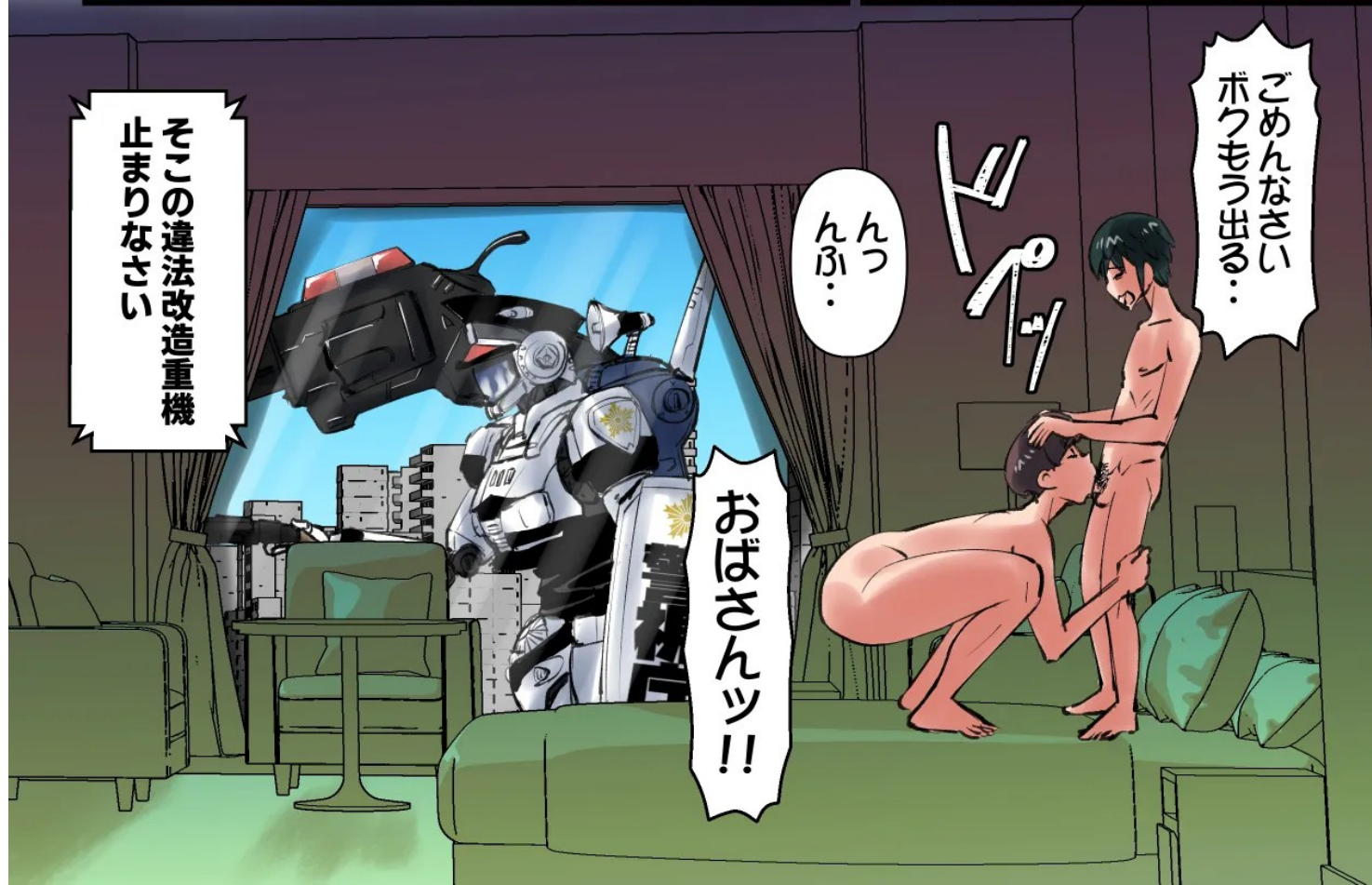
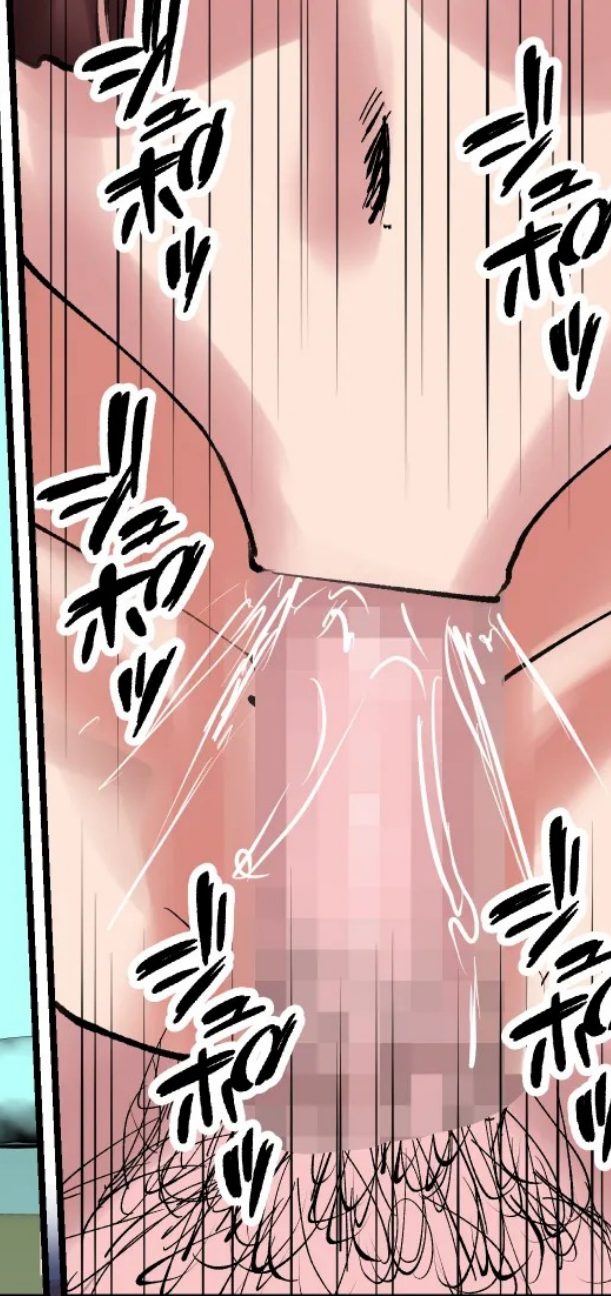
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ



ぬっ
ぬっ

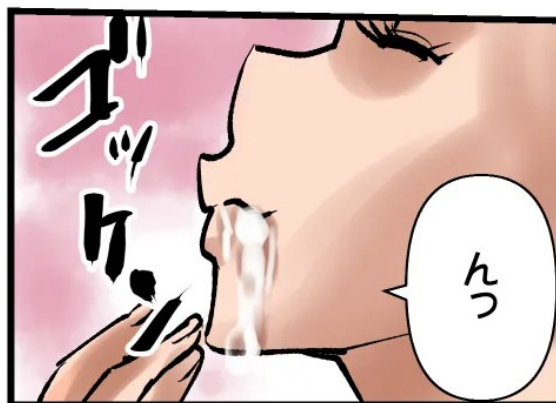
いっ
いっ



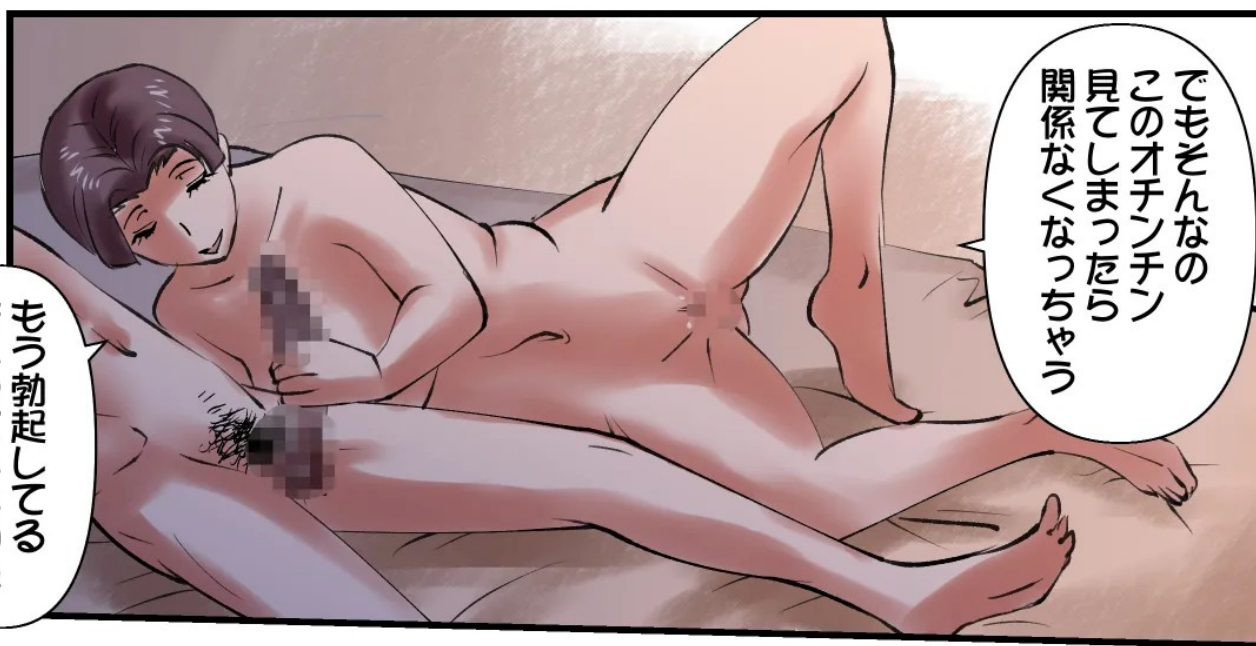


真昼間から
娘の彼氏とビシホで
逢引する背徳感

はあ：濃厚で
粘っこい精液
ご馳走様
タツヤくん

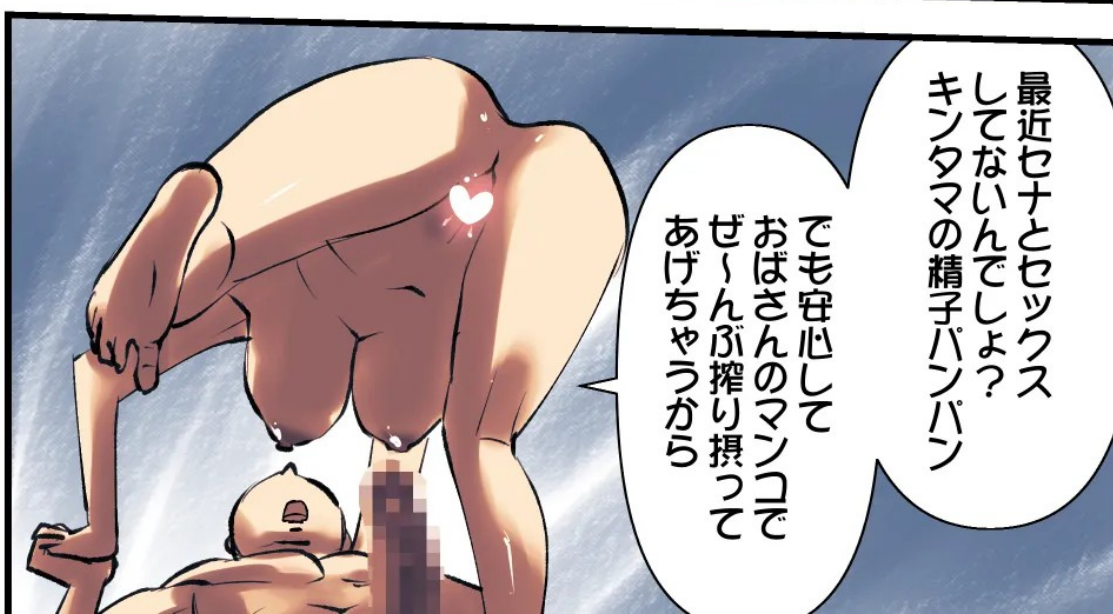


んっ



でもそんなの
このオチンチン
見てしまったら
関係なくなっちゃう

もう勃起してる
若いっていいわね



最近セナとセックス
してないんでしょ？
キンタマの精子バンバン

でも安心して
おばさんのマンコで
せーくんが搾り摂って
あげちゃうから



はひいひいひいひい
若い子しゅごいー
硬いオチンポしゅき♡

おばさんの中に
入ってまた大きく
膨らんでる
あれ？出さうなの？



いいのよツツヤ君
遠慮なく出して
全然構わないから

生ハメ無責任中出し射精ほど
気持ちいい交尾はないからね

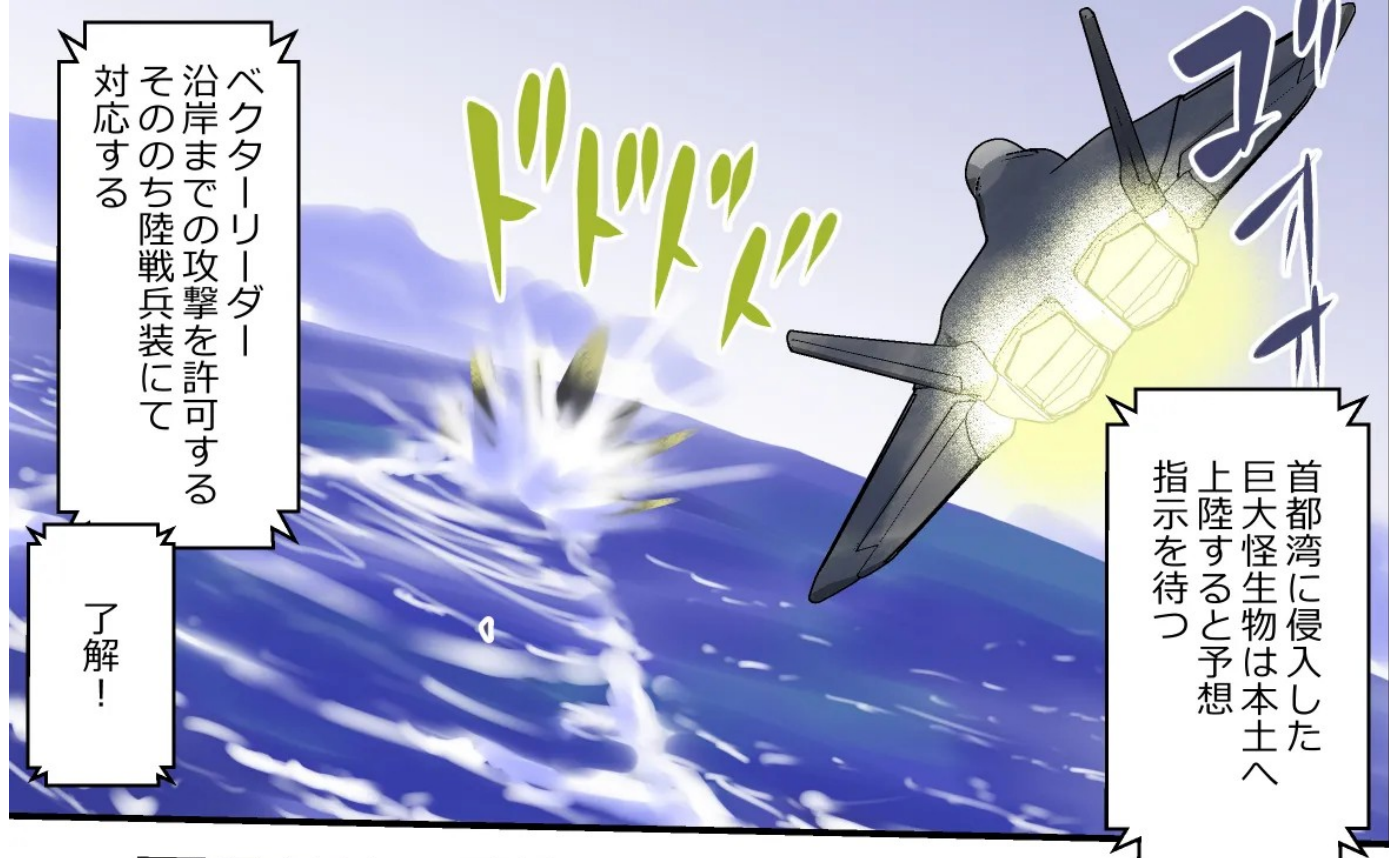


ねえ大きい声出していい？

若いオスとのセックス最高

セナのことなんて
関係ないから

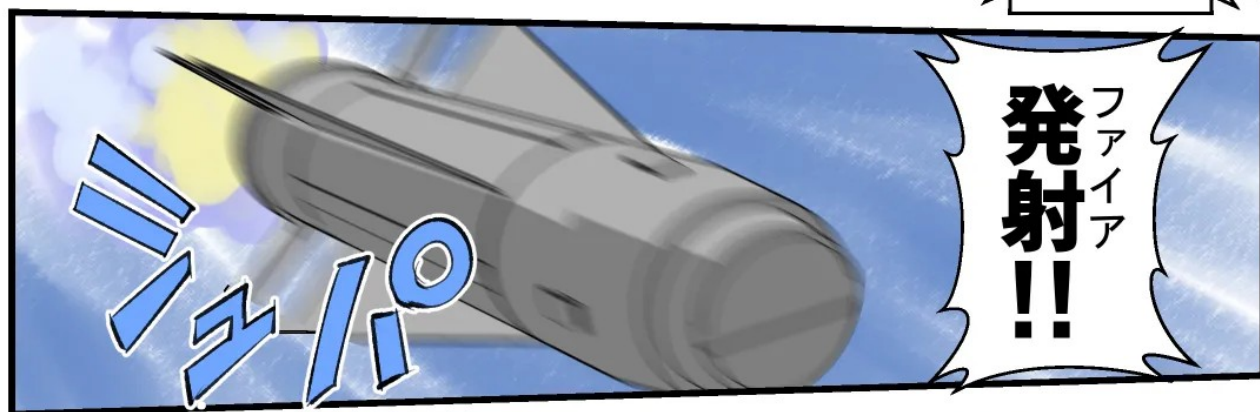
死ぬほど射精してーッ



ベクターリーダー
沿岸までの攻撃を許可する
そののち陸戦兵装にて
対応する

首都湾に侵入した
巨大怪生物は本土へ
上陸すると予想
指示を待つ

了解！

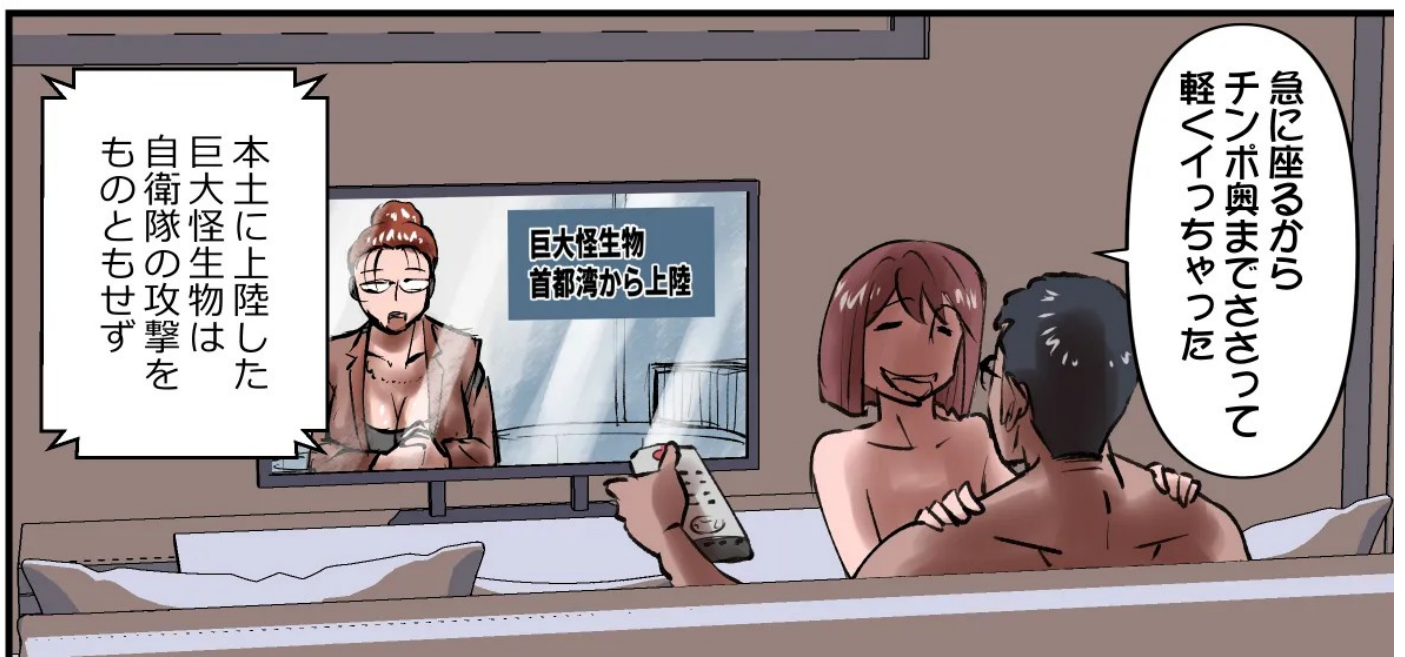
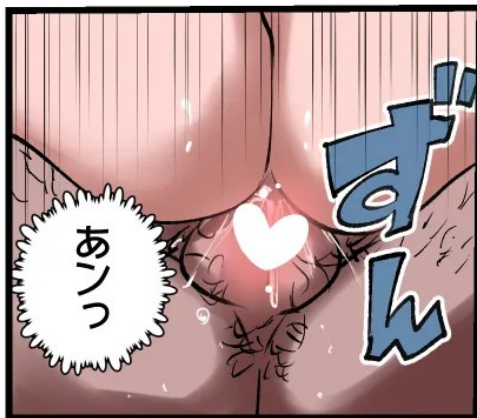


ファイア
発射!!



なんだ？

花火





サーファアのダチから
今送られてきた画像
海から上がった街に
向かってるってよ

見てコレ
すごくない？



なに？ゴリラ？

海からだつつてんの
クジラだクジラのバケモン

ヤドカリ
っぽいけど

見に行くか
車あるし

遠くからなら
カーセックス
しながら見れそう



セナも行こっ

私はパス
興味ないし
関係ないし

れろれろ

町ブラして
ナンパでも
されてた方が
マシだわ

んだよ
たまにしか
見れないぜ
こんな大物



わッバ

おばさんッ
やっぱオレ
我慢出来ない

あらあら
エッチな子

でもちよつと待って

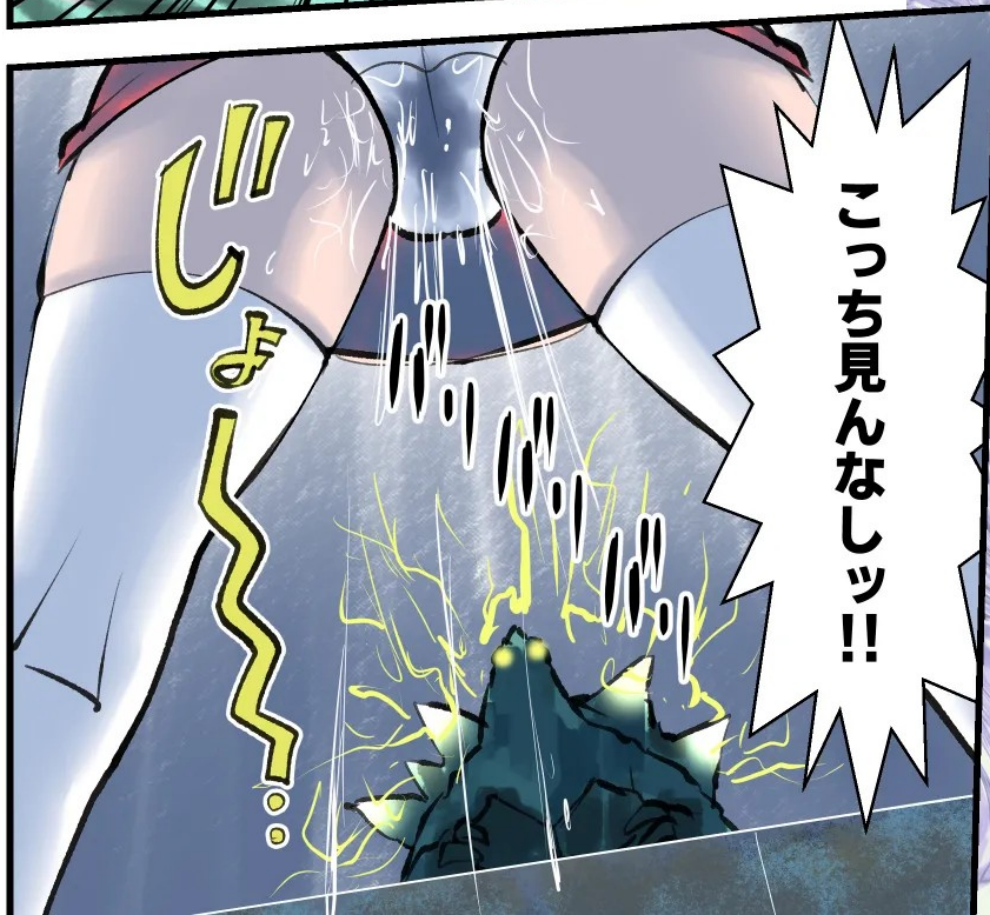
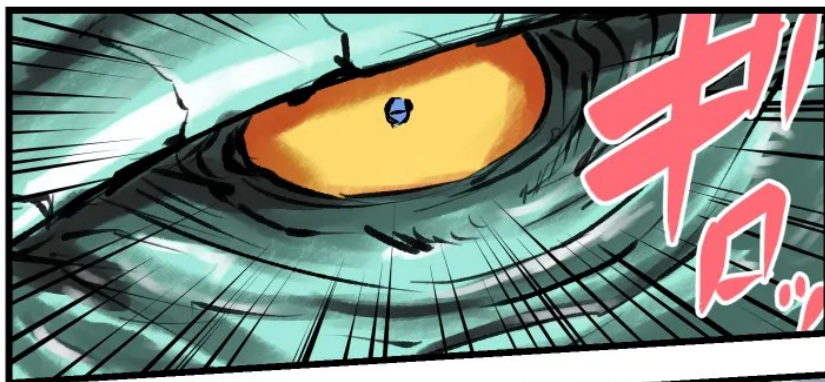
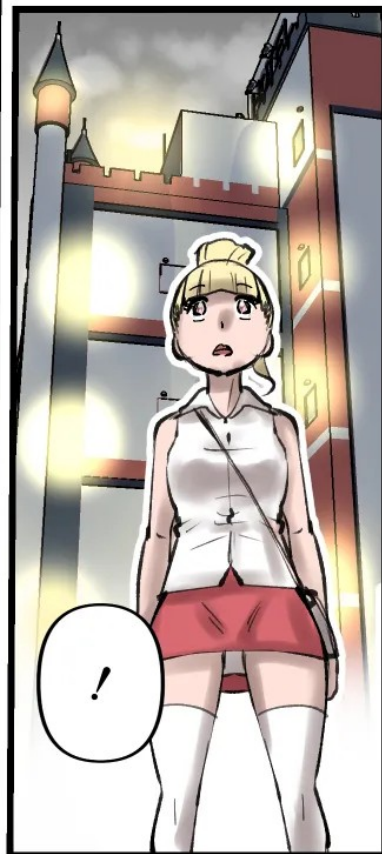
おばさんが特製魔法を
かけてあげる

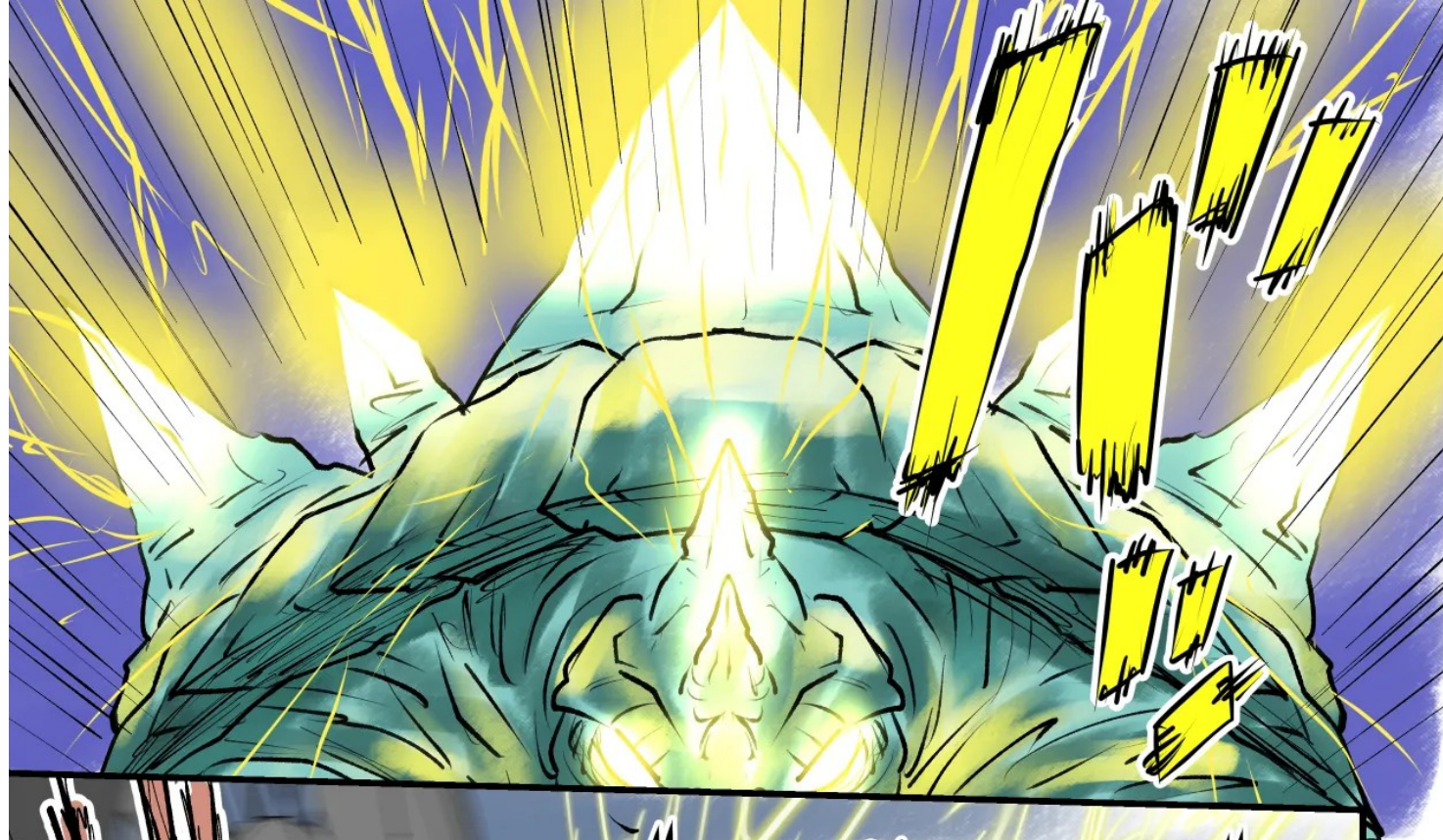
これでまたフル勃起

おばさんの魔法
欲しい欲しいッ
早く魔法かけて

はーい大きく
なあーれえー

うおーキター！
おばさんの
魔法の聖水
シャワー







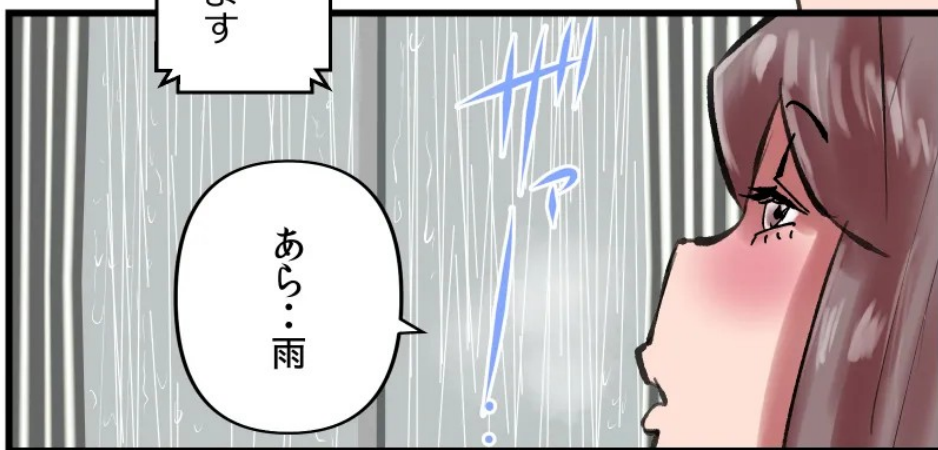
緊急速報です！街に現れた
巨大怪物の大放電により
広範囲に落雷と大爆発が
起こりました

みなさん身の安全を
最優先に：

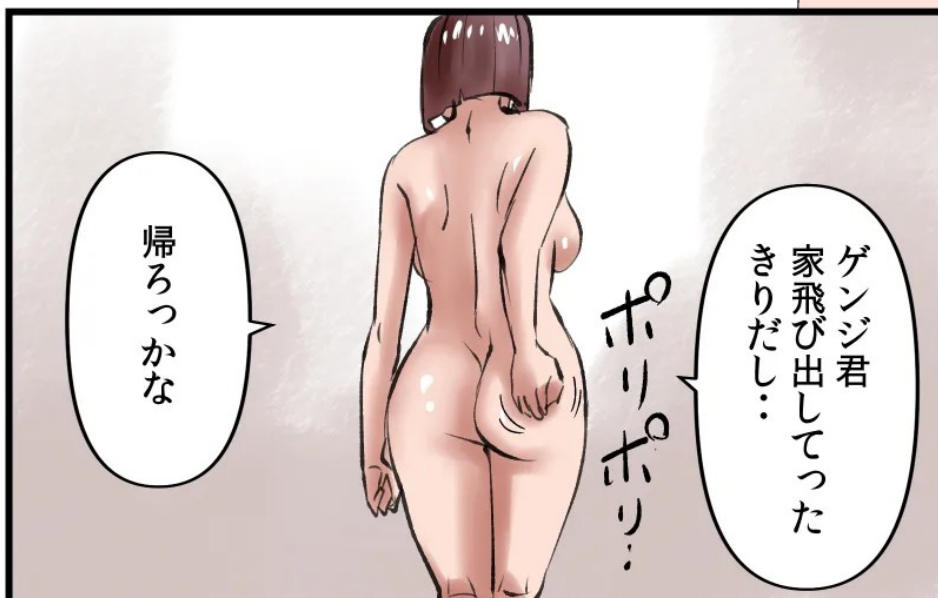


落ち着いて
速やかに非難
してください

繰り返し
お伝えします

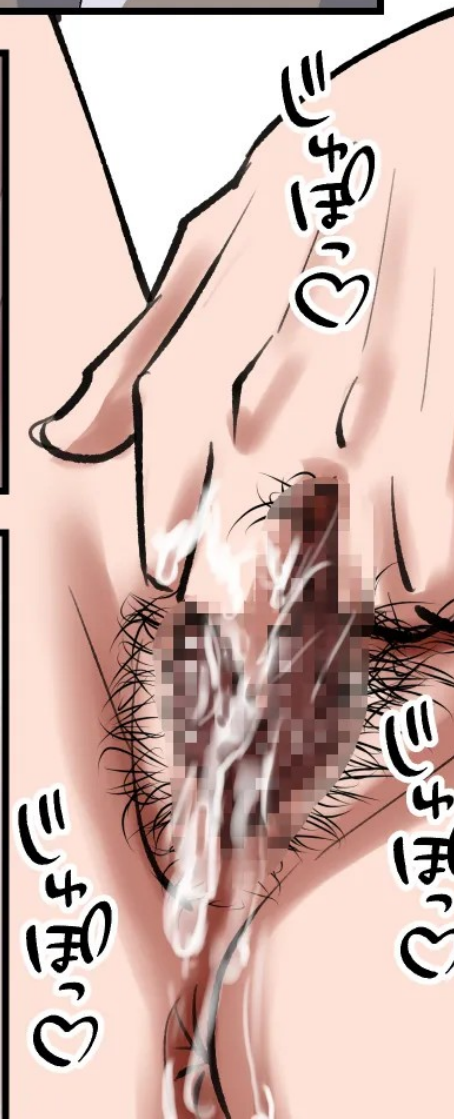


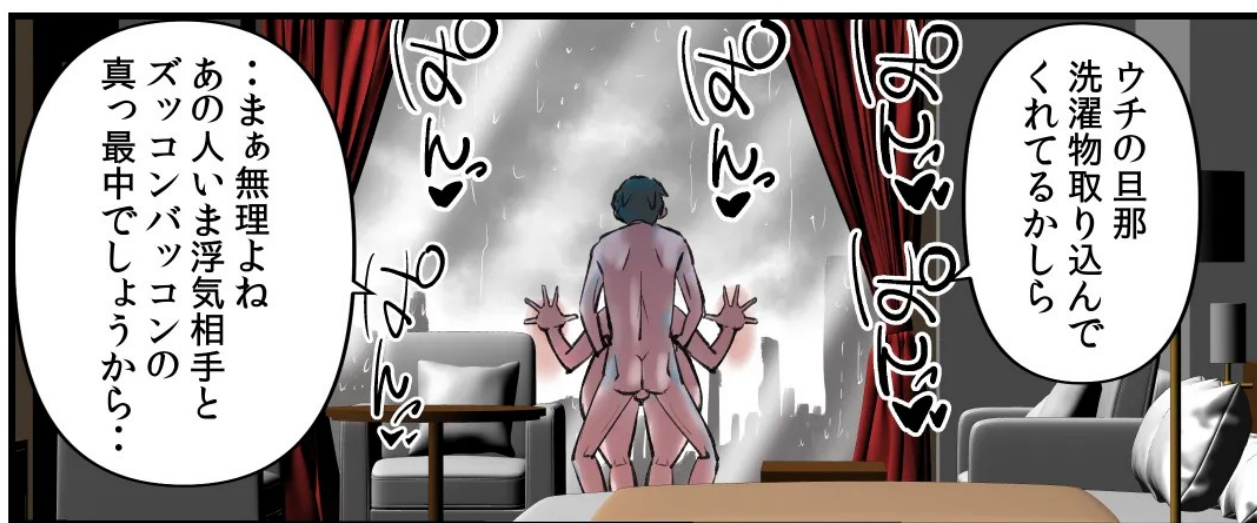
あら…雨

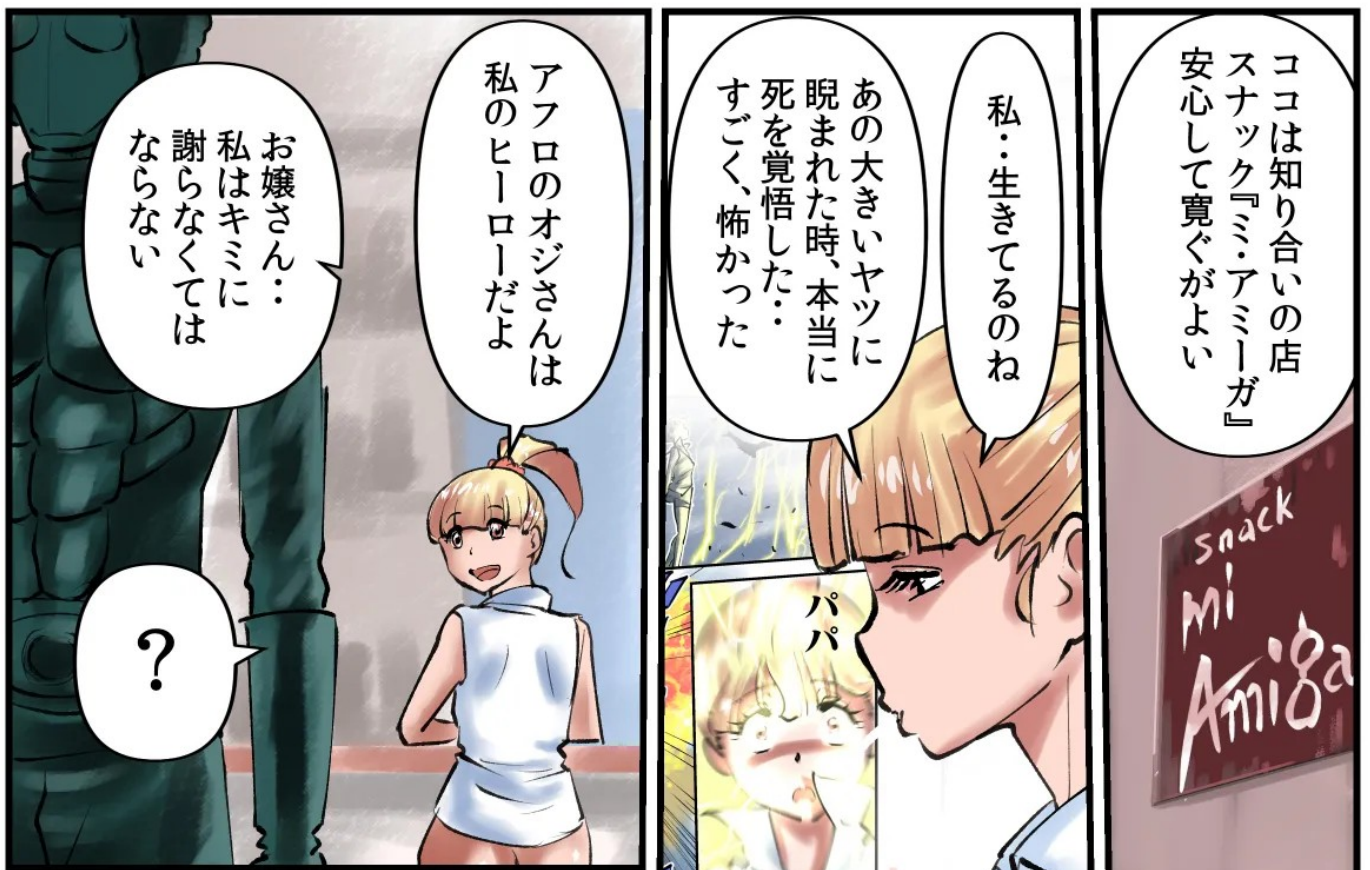


ゲンジ君
家飛び出してっ
きりだし…

帰ろっかな







ヤツが目をつけたのは
キミではなく



恐らく
後ろにいた私!!



かつて世界征服を
企てる悪の組織に
敢然と立ち向かう
正義の戦士がいた

彼は組織との
死闘につぐ
死闘の末:

数十年の歳月をかけ
組織を壊滅させた



人類は最悪の事態を
回避することが出来た



だが、壊滅したかに
思えたその組織は
完全には滅びて
いなかった

幾人かの怪亜人と
組織の幹部・科学者は
残党となり逃げ延びて
いたのだ

ヤツらは海底深くに
建造していた
秘密プラントに潜伏
そこを新たな
拠点とし活動を再開

それだけならまだしも
その組織は以前にも増し
人類を更に脅威に陥れる
科学力を手に入れたという

その脅威が
ついに姿を
現したのだ

それがあの
巨大怪生物!!

あの電気亀は新たなる
悪の組織の手によるものだ

目的は世界征服
そして私への復習!!

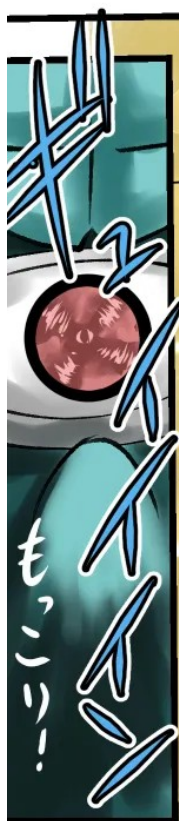
君を巻き込んでしまった
形になり誠に申し訳なく:

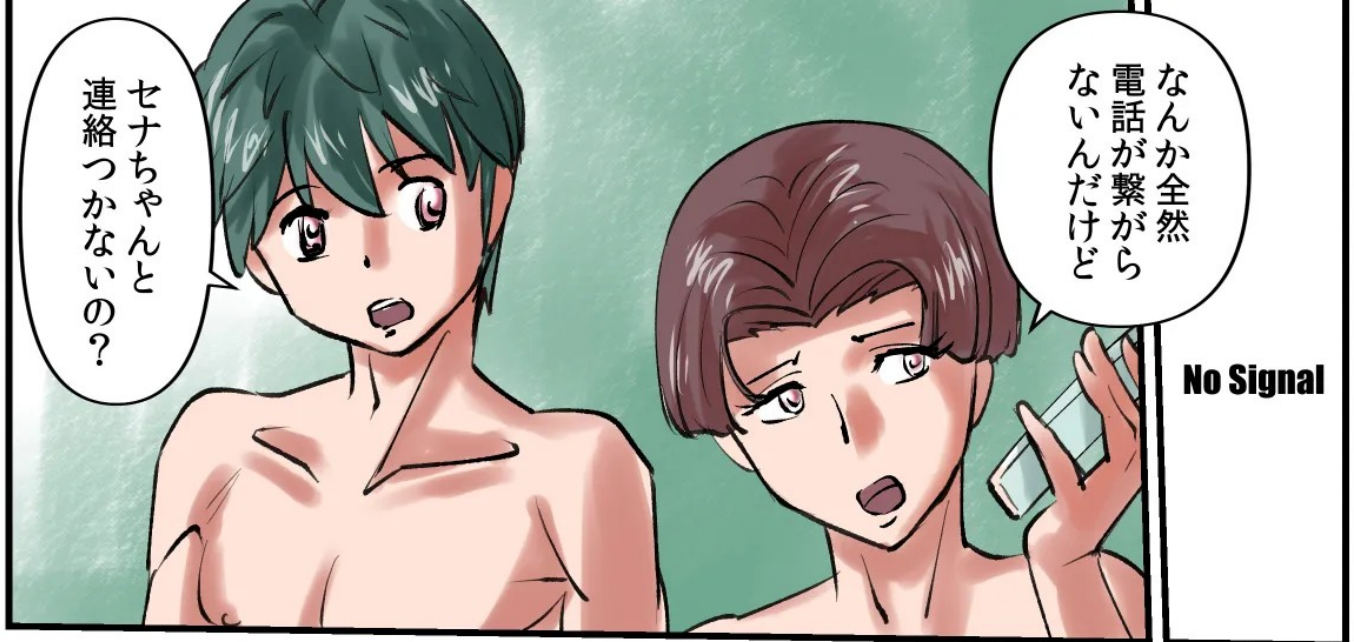


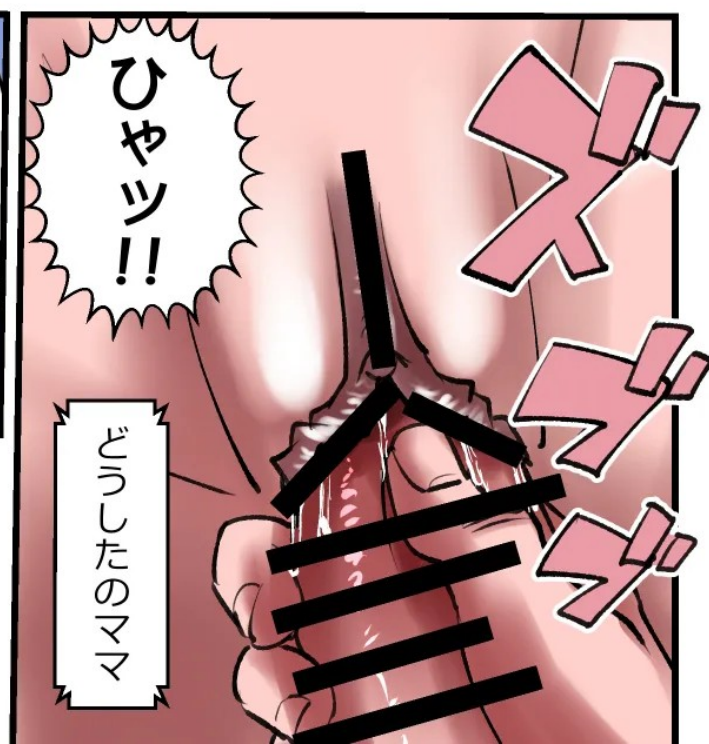
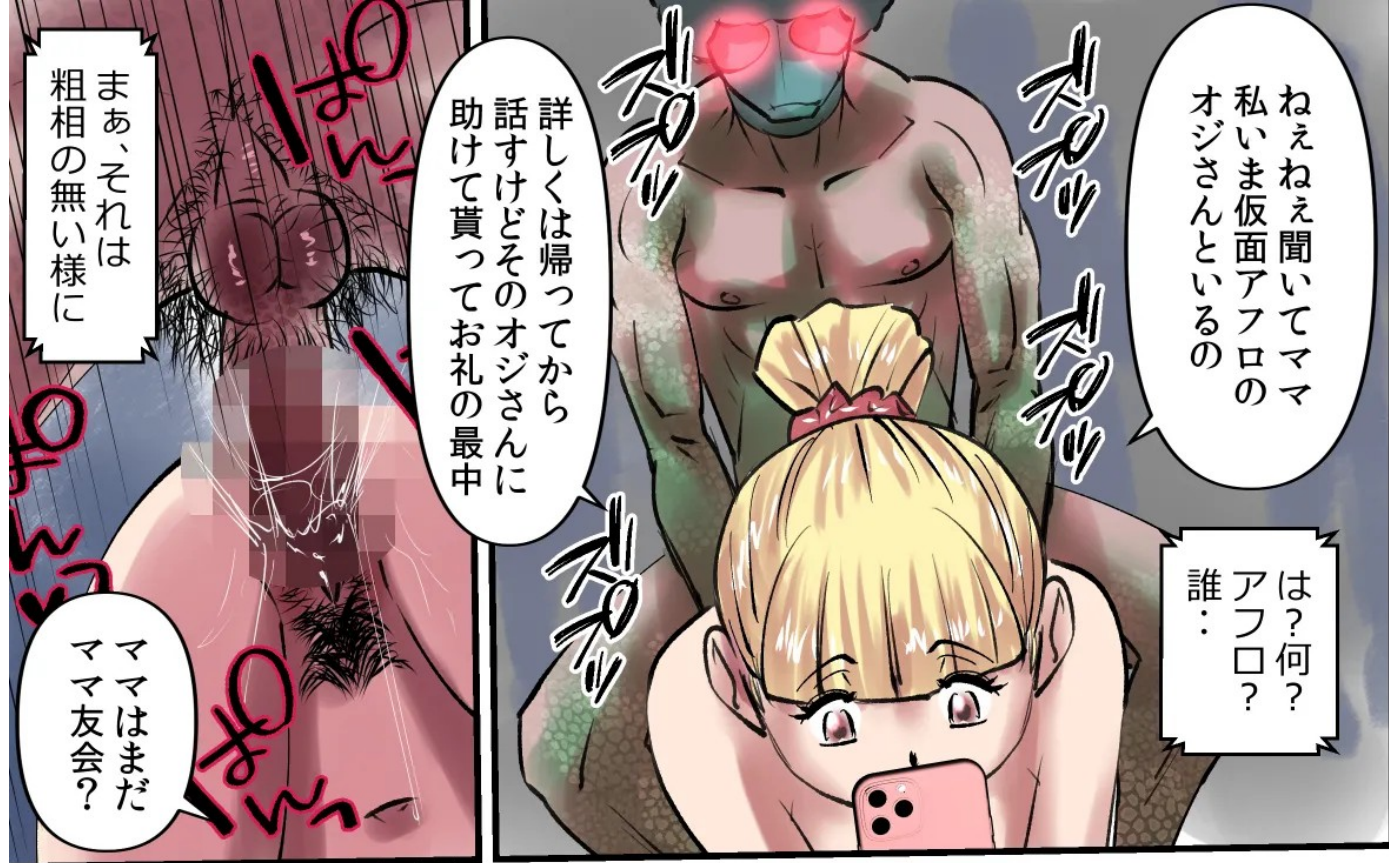
おじさん!
お漏らして濡れた
パンツ乾くまで
お礼させてツ!!

10
ガイン

!!







そんな事より

全部オジさんの
着ぐるみ？

これは着ぐるみ
ではない
対怪亜人用
バトルスーツだ

随分いろんなの
種類があるけど

さつきも言ったが
私は何十年もの間
悪の組織・怪亜人と
戦い続けた

ヤツらが毎年の様に
パワーアップし
襲い来る度、私も
バージョンアップを
余儀なくされた：

その軌跡の証

オジさんて：
ナニモノなの

強くて優しくて

チンチンが
大きくて硬くて
暖かい

まるでパパみたい

...



パパもママ以外の
女とパコるように

でも大きくなって
徐々に父娘とも
疎遠になってって

でもそんなの
関係ないって

ヌホッ



昔はよくパパに
乗って遊んでいた頃を
思い出したわ：

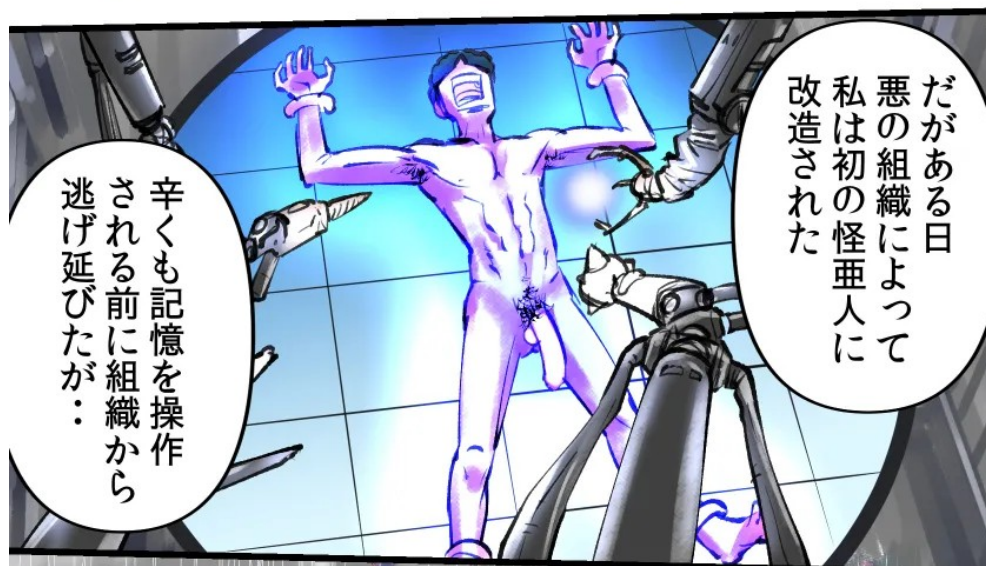
パパお馬さん
パコパコしてー

どんなに仕事で
疲れて帰っても
付き合ってくれた



君と同じくらいの
娘もいたよ

私にも家族があった
温かい家庭があった



辛くも記憶を操作
される前に組織から
逃げ延びたが：

だがある日
悪の組織によって
私は初の怪人に
改造された



家族を
失った：



随分変わって
しまったな

パパ：

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

ゴメン：私何も判って
なかった：

オジさんの事も
テレビやネットで
噂くらいでしか
知らなかったし

世界の事：
他人の事なんて
関係ないって
いつも思ってた

でも今はオジさんの事
知りたいって思う
もつと知らなかった世界を
知りたくなってきた

……

なぜこんなことを
偶然知り合った君に
話してしまったのか

すまない：全部
忘れてくれていい
関係の無い話だ

君には普通の
人生を歩んで
もらいたい

その為に私は
一人孤独に
戦ってきたの
だから

ねえオジさん：

私とセツしに
なろうよ！！

私たちはもう
関係の無い
間柄じゃない

私の名前はセナ

オジさんは？

お嬢さん：

私は：
私の名は

